


第6号：7月のイベント


 ページ1～6

【糸東会ニュース】

「第4回レベルアップ講座」九州会場

「第5回レベルアップ講座」関東会場


「第6回レベルアップ講座」関西会場

 ページ7～9

【各地区協議会（県連）ニュース】

関東地区協議会 指導者講習会


四国地区協議会 4県合同練習会

 ページ10～12

【糸東会ニュース】

東・西日本ジュニア強化練習会及び

ユースリーグ選考会

 ページ13

【各支部（団体）ニュース】

辻川禎親先生十三回忌法要演武会

スペイン・マドリッド

日時：令和6年7月7日（日）9：30～16：00

場所：まなびのやど福岡（福岡自治研修センター）

講師：山岡 硯太郎 1級資格審査員

坂本 清 1級資格審査員

委員：坂本 龍也 指導委員会委員長

高橋 秀和 指導委員会委員

参加者：19名

一級資格審査員の山岡硯太郎・坂本清両先生を講師にお迎えし、第4回レベルアップ講座が、まなびのやど福岡（福岡自治研修センター）に於いて、受講者19名参加の中行われた。

開講式において山岡講師から、「各審査において皆さんが持っている力を十分に発揮できるように、講師として精一杯指導させていただきます。」と激励の言葉をいただいた。

午前中は、3グループに分かれ、前半においては、坂本講師に助教・準師範・師範、坂本(龍)委員に2～4段の各受審予定者を対象とした講義を行っていただいた。後半では、坂本講師に2～4段、坂本(龍)委員に助教・準師範・師範の指導を頂いた。また山岡講師には、午前中を通して、6～8段と称号受講者を対象とした指導に当たっていただいた。

午後の前半は、2～5段と助教・準師範・師範を山岡講師に、6～8段と称号を坂本講師に担当頂いた。そして後半では、受講者からの疑問や質問に対する特別講義が行われ、皆、積極的に実践し体得した様子であった。

閉講式において坂本講師から、「七夕で家族サービスも忙しい中、大変お疲れさまでした。審査のための講習会でありましたが、一つでも多くの技を身につけて、1ランクずつ確実に合格できるよう役立ててもらいたい」と締めくくっていただいた。



第4回レベルアップ講座 集合写真



第4回レベルアップ講座 講習風景





第5回レベルアップ講座 「関東地区会場」

日 時:令和6年7月21日(日) 9:30~16:00

場 所:糸東会本部道場

講 師:岩田 源三 1級資格審査員

有田 豊 1級資格審査員

委 員:我妻 登 指導委員会副委員長

大木 利夫 指導委員会委員

鷺澤 高志 指導委員会委員

参加者:14名

一級資格審査員の岩田源三先生・有田豊先生を講師にお迎えし、第5回レベルアップ講座が、糸東会本部道場に於いて14名参加の中行われた。

午前、午後共に2グループに分かれ講師を入れ替え、師範、準師範、助教取得、糸東会4段から8段の高段位取得を目的とするそれぞれの受講者に対して講義を行なっていただいた。

午前は、練士、師範、準師範、助教取得の9名を岩田源三講師に担当いただいた。本番の審査を想定して5分間の制限時間内に各自のテーマに則り指導方法を工夫して発表を行い、講師からは、「指導者としての審査を念頭に置き、淡々と号令をかけ指導するのではなくテーマを持って形の分解等を交え指導するように。」とアドバイスいただいた。

また、糸東会4段から8段取得を目的とする5名を有田豊講師に担当いただいた。それぞれの受講者に対して受審する形を丁寧に指導いただいた。

午後は、講師の先生方が入れ替わり、段位取得者8名の受講者を岩田源三講師に担当いただいた。

まず、三戦、転掌、ナイファンチ、第一指定形を全員で行い、その後各自選択の7つの自由形に対し、正しい立ち方や挙動について分解を交えながら非常に丁寧に指導いただいた。

師範、準師範、助教取得の5名を有田豊講師に担当いただいた。

普段の練習時においても特に間違った動きや立ち方、姿勢、運足、目付けなど生徒一人ひとりの挙動を見逃さず指導することの重要性を繰り返しご指導いただいた。

閉講式において岩田会長から、道場での練習に当たる心構えと、糸東会の指導者としての正しい知識の習得をはじめとする審査に向けた準備の大切さについて講評をいただき、閉講した。



第5回レベルアップ講座 集合写真



第5回レベルアップ講座 講習風景



第6回レベルアップ講座 「関西地区会場」

日時：令和6年7月28日（日）9：30～16：00

場所：大阪市立太子橋小学校

講師：坂本 清 1級資格審査員

小野 和宏 1級資格審査員

委員：坂本 龍也 指導委員会委員長

南 聡朗 指導委員会副委員長

前野 弥栄子 指導委員会委員

参加者：23名

一級資格審査員の坂本清・小野和宏両先生を講師にお迎えし、第6回レベルアップ講座が、大阪市立太子橋小学校に於いて、受講者23名参加の中行われた。

開講式において坂本講師から、「参加いただいた皆様のためをと考え厳しいことも言うが、今日学んだ成果を発揮して合格を掴んでください。」と激励の言葉をいただいた。

午前中の前半において、5グループに分かれ、坂本講師に7・8段および称号、小野講師に6段、坂本（龍）、前野委員に助教・準師範、南委員に4・5段の、それぞれの受審予定者を対象に講義を行っていただいた。後半では小野講師に4・5段と準師範、坂本講師に助教の指導に当たって頂いた。

午後の前半は、坂本・小野両講師が入れ替わり、坂本（龍）、前野委員に4・5段、南委員に助教を担当いただいた。後半では坂本・小野両講師に4・5段と助教の指導に当たって頂いた。

閉講式において小野講師から、「休みの中お疲れさまでした。日頃の稽古においても常に基本に立ち返ることを忘れないでください。今日身につけた技を忘れないよう確りと復習して、審査において良い結果を勝ち取られることを祈念しております。」と締めくくっていただいた。





第6回レベルアップ講座集合写真及び講習風景



関東地区協議会 指導者講習会

日 時：令和6年7月7日（日） 9：00～16：00

場 所：糸東会本部道場

講 師：野澤幸洋名誉会長

樋川光司技術本部長

参加者：9名

内 容：4・5段位受審の対策および基本形（三戦・転掌・ナイファンチ初段）講習

午前中は、樋川技術本部長により、受審するにあたり予定している形を全員から聞くことから始まり、審査に臨むにあたって基本や形の練習も大事だが、走り込みやウォーキング、ストレッチ等で体をほぐすことが大事という話から、実際にストレッチを行いながら体のほぐし方の指導を行なった。続いて基本の立ち、突き、呼吸法の講習が行われ、力を抜くこと、最短距離を意識すること、できる限りクセをなくすことが審査には重要と実技を交え指導された。また、息の吸い方、吐き方、技との一致制を基本、移動基本を通し練習を行なった。続いて実際に基本形（三戦・転掌・ナイファンチ初段）を通しで行いながら、立ち方（三戦立ち、ナイファンチ立ち）呼吸法の練習を行った。

午後からは、実際の審査会を想定し、受講者それぞれが指定形、自由形を続けて行い、講師の野澤名誉会長、樋川技術本部長および有田会長より良かった点、今後審査までに直すべき点などを細かく実技も交えながら指摘していただいた。続いてそれを踏まえた各形においてのポイントを実技を通しながら指導された

最後に受講者からの質問を受け付け、講師の先生方がそれぞれ回答、アドバイス等され、講習会は終了となった。

終了後、受講者全員より感想を聞いたところ皆そろって、立ち方や、呼吸の仕方など、細かいところまで教えていただきとてもよかった。普段道場等では、なかなか教えてもらえない細かな部分までアドバイスをもらえたので有難かった。緊張感のある中でとても有意義な講習会で審査に臨むにあたって気が引き締まった。是非また参加したい。

などの意見をいただき、参加人数は少なかったが高評価の講習会であった

関東地区協議会 指導者講習会 開講式の様子



指導者講習会 講習風景





四国地区協議会 4 県合同練習会

日 時：令和6年7月20・21日（土・日）

場 所：池田町総合体育館（徳島県三好市池田町）

参加者：60名

この合同練習会は、全国・地区大会等の参加を控えた選手の形競技・組手競技及び審判有資格者の審判技術・指導者資格（段位・指導者資格等）受審のための技術研修及び四国地区の会員交流を図る事を目的に、四国地区協議会4県連の選手及び指導者・審判員約60名の参加者が集まり開催した。

2日間の講習は、参加者は形競技研修と組手競技研修・審判技術研修（座学と実技）をお互いの持っている知識を出し合いそれぞれの技術向上のために、四国地方の梅雨明け発表の暑い日、技術向上の情熱と気温が共に高い日と重なった2日間の研修に汗を流し励んだ。

形競技の研修では先輩指導者が、実際の試合をした子供達一人一人に試合に勝てる技などのアドバイスをすると、受講生徒は丁寧な指導アドバイスに対し熱心に耳を傾けていた。

組手競技は、レベルの同じくらいの子供が学年や年齢に関係なく試合を行い、試合運びや得点の取り方等体験した。

また、審判員は審判のジェスチャー、立ち位置など再確認したり、他の審判員のアドバイスを受け技術向上を図った。


指導者資格受審希望者は審査会に向け、受審で行う形の練習と分解の再確認を行ったり、口頭試問の練習を模擬的に行い、これからの勉強に活用できるよう熱心に討論した。

2日間は参加者にとって充実した講習会となり、今後の技術向上につなげ活動に役立てることを約束して閉会した。

記事記載者 四国地区協議会 河野 昌彦（広報委員）

4 県合同練習会集合写真



 東・西日本ジュニア強化選手練習会及びユースリーグ選考会

日 時：令和6年7月13・14日（土・日）

場 所：中部学院大学

コーチ：関根寛和副委員長・園山昌枝副委員長・
小野智香子・小野秀明・原ちえり・時岡由佳・山本将孝

参加者：形選手44名・組手選手28名

中部学院大学に於いて、東西ジュニア強化選手合同の練習会及びユースリーグ派遣選手の選考会が行われた。

派遣選手は、以下の通りです。

形：中学2年：福井敢太 選手	組手：中学3年：松本尚太 選手
組手：高校2年：中村太洋 選手	組手：高校2年：三村泰生 選手



形・組手集合写真



形・講習及び選考風景



組手・講習及び選考風景



辻川禎親先生十三回忌法要演武会

日時：2024年6月9日

場所：スペインのマドリッド

亡き辻川禎親先生の十三回忌法要演武会が、辻川先生に直接ご指導いただいたスペイン人が中心となり、盛大に開催されました。早いもので先生の御逝去から13年目になりますが、先生の灯された武道空手の灯は、消えることなくスペインでも脈々と続いています。

